

プロポーザル方式における特定結果書

ページ 1/1

- 1 業務名 令和6年度 土器川飯野地区水源調査解析等業務
- 2 所属事務所 香川河川国道事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の選定通知日 令和 6年 2月 9日
- 5 公示日 令和 6年 1月23日
- 6 特定通知日 令和 6年 4月 1日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特 定 さ れ な か っ た 理 由
応用地質（株）	×	特定テーマに対する技術提案において他社が優位と判断したため
日本工営（株）	×	配置予定管理技術者の経験及び能力、特定テーマに対する技術提案において他社が優位と判断したため
八千代エンジニアリング（株）	×	特定テーマに対する技術提案において他社が優位と判断したため
（株）建設技術研究所	×	特定テーマに対する技術提案において他社が優位と判断したため
（株）四電技術コンサルタント	○	

計 5 社

プロポーザル評価表 (総合評価型)・技術者評価型)

1. 件名 令和6年度 土器川飯野地区水源調査解析等業務
2. 所属事務所 香川河川国道事務所
3. 技術提案書の特定通知日 令和6年4月1日

No.	業 者 名	技術評価点の内訳				技術評価点 合計	備考	摘要
		予定 技術者 実績等 の資格 及び	予定 技術者 表彰 の成績 及び	実施 方針 等	特定 テーマ			
	評価のウェイト	17	33	30	120	200		
1	ア	17	25	25	60	127		
2	イ	17	28	30	80	155		
3	ウ	17	22	30	50	119		
4	エ	17	28	25	60	130		
5	(株) 四電技術コンサルタント	17	25	30	110	182		特定
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度 土器川飯野地区水源調査解析等業務
業 務 概 要	本業務は飯野上流地区における堤防拡幅に伴って支障となる井戸（2箇所）について、地下水の観測や水の利用状況など現況把握を実施し、築堤による影響がない地点へ移設できるよう解析・検討するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 香川河川国道事務所長 多田 貴幸 香川県高松市福岡町4-26-32
契 約 年 月 日	令和 6年 4月15日
契 約 業 者 名	（株）四電技術コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	高松市牟礼町牟礼1007-3
契 約 金 額	20,680,000円（税込み）
予 定 価 格	20,746,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、工事に伴う周辺地下水への影響検討に総合的かつ高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、5者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容等に合致した優れた提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。 よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。
業 務 場 所	香川河川国道事務所
業 種 区 分	地質調査業務
履 行 期 間 （自）	令和 6年 4月16日
履 行 期 間 （至）	令和 7年 3月21日
備 考	入札情報サービス（PPI） https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 2 月 2 0 日
契 約 業 者 名	(株) 四電技術コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	高松市牟礼町牟礼 1 0 0 7 - 3
業 務 の 名 称	令和 6 年度 土器川飯野地区水源調査解析等業務
業 務 場 所	香川河川国道事務所
業 種 区 分	地質調査業務
業 務 概 要	本業務は飯野上流地区における堤防拡幅に伴って支障となる井戸（2 箇所）について、地下水の観測や水の利用状況など現況把握を実施し、築堤による影響がない地点へ移設できるよう解析・検討するものである。
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 4 月 1 6 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 2 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	2 0 , 6 8 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 9 , 0 7 5 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	2 9 , 7 5 5 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	①井戸調査及び水位観測 井戸調査を行った結果、想定よりも多くの井戸が確認され、水位観測や水文調査についても観測箇所数が増工となった。 ②一般構造物設計 現地調査の結果、想定していた進入路の使用が困難なことが判明したため、復旧井戸の仮設計画等の検討項目を追加した。 ③関係機関協議資料作成 関係機関協議の結果、道路幅員及び付帯施設等の設計を変更するため、図面の修正を追加した。